

那珂市デジタル田園都市構想総合戦略策定へ向けて、高校生グループインタビューに参加しました。

9月24日（火）放課後、那珂市企画部政策企画課が進めている「那珂市デジタル田園都市構想総合戦略策定」へ向けた高校生グループインタビューに、生徒10名（3年3名、2年4名、1年3名）が参加しました。

初めに、那珂市職員から那珂市が推進している政策や、今回の目的などについて説明がありました。

次に、常陽産業研究所の方がファシリテーター、那珂市職員の方が生徒にアドバイスをして、「那珂市の良いところ」「那珂市に住み続けるために必要なこと」「那珂市の魅力を高めるために市長だったら取り組みたいこと」などについてグループインタビューをしました。

生徒からは「大雪が降ることがなく自然災害が少ない」「地域のお祭りが好き」「スーパーが複数あるのでお店を選べる」「外灯が少ない」「水郡線が1時間に1本の時間帯があり不便」「自宅から通勤できる範囲で就職したい」「希望する職種の職場が那珂市にない」「県外に進学するが、将来は那珂市に住むか未定」「将来の生活費や子育てのお金が心配」「高齢者のために、タクシーの利便性の向上を図ることが必要」「温泉施設など市民がゆっくり過ごせる施設があるとよい」などの意見がありました。

那珂市職員から「茨城県植物園がリニューアルして、グランピングなどに力を入れる」「外国人観光客への魅力づくりを考えていく」「雇用、子育て、教育などを連携させて、住みよさの向上を図っていきたい」などの話がありました。

参加した生徒は、那珂市について改めて見つめ直す機会になったと思います。那珂高の生徒には、自分の住んでいる地域の魅力を知って、地域への愛着を高めて、社会に貢献できる人材に成長してもらいたいと思います。



那珂市職員から説明



資料を見ながら説明を聞く生徒



グループインタビューのようす



常陽産業研究所の方がファシリテーター



那珂市職員の方が生徒にアドバイス



参加した10名の生徒（那珂市在住）

【那珂市職員からの説明】

- 1 将来像「人と地域が輝く 安心・安全な住みよいまち 那珂」の設定と4つの政策分野の推進
 - ・那珂市では、「安定した雇用の創出」「那珂市への人口環流」「結婚・出産・子育て応援」「時代にあった地域の創造」の4つの政策分野に沿った戦略を展開して、少子高齢化や人口減少などの変化に的確に対応している。
- 2 「住みよさ」の向上を図り、魅力ある地域づくりを推進
 - ・デジタルの活用により、時間と場所にとらわれない働き方が可能。都市部から地方移住の気運が高まっている。
- 3 令和5年度の市民アンケート（18歳以上の市民、920人から回答）
 - ・全体の89.2%が「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答する一方で、30代男性と30代以下の女性で「住みにくい」の回答割合が高い。